

第3章 健幸(けんこう)長寿のまち 第3節 地域医療

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			SDGsへの貢献(最大3つ)	
			会計	投入コスト		活動実績(R2)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	事業自体が貢献する項目	実施手法等の工夫により貢献できた項目(任意)	
保健医療課	実施計画ランク	事業の種類	R1予算現額	R1決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	本事業は、所沢地区内(所沢市、狭山市、入間市)の医療機関の協力を得て継続して実施されている。小児の救急医療体制を推進する上では、本事業は必要不可欠であり、埼玉県をはじめ、狭山市、入間市とも連携しながら体制が保たれている。	R2年度に改善した点	3. すべての人に健康と福祉を			
	優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加	2,847千円	2,175千円	①診療目標日数(平日夜間、日曜日・夜間、祝日昼・夜間)	小児科救急医療病院群輪番制実施率 診療実施日数 ÷ 診療目標日数	目標設定の考え方・根拠								
	根拠法令	R2予算現額	R2決算額(見込み)	②診療実施日数	実績			R2目標値が未達成の理由・分析							
	小児科救急医療病院群輪番制事業	所沢地区小児科救急医療病院群輪番制病院運営費補助に関する協定書 埼玉県小児科救急医療施設運営費補助金交付要綱	2,820千円	2,511千円		①437日	現在、平日夜間、祝日昼間・夜間の医療体制は整備されているが、日曜日昼間の一部、夜間については担当医不在の日があるため、埼玉県を中心に狭山市、入間市とも連携しながら目標達成を目指している。				R1目標			R1実績	
		事業の目的及び具体的な内容	R1正規職員人件費	R1その他職員従事割合 非常勤特別職	②356日	R2目標		R2実績							
		夜間(月から土曜日)及び休日・祝日の小児の第二次救急医療を確保するため、所沢市、狭山市、入間市において、3市及び協力医療機関(4病院)による協定書に基づき、輪番制により第二次救急医療体制の整備を図るものである。	0.32人	0.00人	臨時職員	0.00人		R3目標							
		期間	R2正規職員人件費	R2その他職員従事割合	0.27人	0.00人		100.0%							
H12~	2,205千円	0.00人	0.00人	100.0%											
保健医療課	実施計画ランク	事業の種類	R1予算現額	R1決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	本事業は、一般の医療機関が診療を行っていない休日・祝日及び年末年始における初期救急患者に対する医療体制の確保が目的であることから、診療実施率を指標とした。	R2年度に改善した点	3. すべての人に健康と福祉を			
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加	16,743千円	16,743千円	①診療計画日数	診療実施率 診療実施日数 ÷ 診療計画日数	目標設定の考え方・根拠								
	根拠法令	R2予算現額	R2決算額(見込み)	②診療実績日数	実績			R2目標値が未達成の理由・分析							
	在宅当番医制実施事業	埼玉県地域保健医療計画	16,035千円	16,035千円		①72日	R1目標				R1実績				
		事業の目的及び具体的な内容	R1正規職員人件費	R1その他職員従事割合 非常勤特別職	②72日	R2目標	R2実績								
		一般の医療機関が診療を行っていない休日・祝日及び年末年始において、初期救急患者の医療体制を確保するため、所沢市医師会との委託契約により市内の医療機関が輪番制により診療を実施するものである。	0.28人	0.00人	臨時職員	0.00人	R3目標								
		期間	R2正規職員人件費	R2その他職員従事割合	0.27人	0.00人	100.0%								
S59~	2,205千円	0.00人	0.00人	100.0%											
保健医療課	実施計画ランク	事業の種類	R1予算現額	R1決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	本事業は、夜間、休日・祝日及び年末年始の第2次救急医療体制を確保することが目的であるため、診療実施率を指標とした。	R2年度に改善した点	3. すべての人に健康と福祉を			
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加	31,400千円	31,400千円	①診療計画日数	診療実施率 診療実施日数 ÷ 診療計画日数	目標設定の考え方・根拠								
	根拠法令	R2予算現額	R2決算額(見込み)	②診療実績日数	実績			R2目標値が未達成の理由・分析							
	所沢地区病院群輪番制病院運営事業	所沢地区病院群輪番制病院運営費補助に係る協定書	31,045千円	31,045千円		①438日	R1目標				R1実績				
		事業の目的及び具体的な内容	R1正規職員人件費	R1その他職員従事割合 非常勤特別職	②438日	R2目標	R2実績								
		夜間及び休日・祝日及び年末年始の第2次救急患者の医療体制を確保するため、所沢地区(所沢市、狭山市、入間市)における第2次救急医療施設(13病院)による病院群輪番制方式により診療を実施するものである。	0.28人	0.00人	臨時職員	0.00人	R3目標								
		期間	R2正規職員人件費	R2その他職員従事割合	0.27人	0.00人	100.0%								
S55~	2,205千円	0.00人	0.00人	100.0%											
保健医療課	実施計画ランク	事業の種類	R1予算現額	R1決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	診療にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を徹底し、また、診療間隔を長く取ったことなどにより、目標値は達成できなかったものの、一部の期間を除き診療を継続できた。今後も、一般の歯科診療所で診療が困難な患者に対する歯科診療体制及び休日緊急歯科診療体制の確保のため、所沢市歯科診療所条例に基づき、歯科診療事業を継続していく必要がある。	R2年度に改善した点	3. すべての人に健康と福祉を			
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加	59,031千円	57,554千円	①在宅要介護高齢者歯科診療診療日数	所沢市歯科診療所あおぞらの障害児者の診療実績(単位:人)	目標設定の考え方・根拠								
	根拠法令	R2予算現額	R2決算額(見込み)	②障害児者歯科診療診療日数	実績			R2目標値が未達成の理由・分析							
	歯科診療所事業	医療法、所沢市歯科診療所条例	59,638千円	58,222千円		③休日緊急歯科診療診療日数	R1目標				R1実績				
		事業の目的及び具体的な内容	R1正規職員人件費	R1その他職員従事割合 非常勤特別職	①44日	R2目標	R2実績								
		一般の歯科診療所での診療が困難な患者への歯科診療体制及び休日緊急歯科診療体制の確保を目的として、保健センター内「歯科診療所あおぞら」において、在宅要介護高齢者及び障害児者の歯科診療、休日緊急歯科診療を実施するものである。	0.35人	0.00人	②87日	R3目標									
		期間	R2正規職員人件費	R2その他職員従事割合	0.45人	0.00人	850								
H10~	3,676千円	0.00人	0.00人	850											

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			SDGsへの貢献(最大3つ)	
			会計	投入コスト		活動実績(R2)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	事業自体が貢献する項目	実施手法等の工夫により貢献できた項目(任意)	
市民医療センター	実施計画ランク	事業の種類	R1 予算現額	R1 決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により診療患者数は減少したが、発熱等により受診を希望する患者が、安心して来院できるよう態勢を整えている。	R2年度に改善した点	3. すべての人に健康と福祉を			
	優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	512,465千円	460,398千円	①内科外来診療患者数(二次救急含む)	1日の内科外来診療患者数(二次救急含む)(内科外来患者数/診療日数)	公的医療機関として、地域における医療提供体制の充実を図ることを目標とし、信頼して受診いただける受診環境の整備に努めていることから、内科外来の診療患者数を指標とする。								
	根拠法令	504,266千円	466,559千円	②診療日数											
	内科外来事業	所沢市病院事業の設置等に関する条例 所沢市市民医療センター管理規則 事業の目的及び具体的な内容	R1 正規職員 人件費	R1 その他職員 従事割合	実績	R1年目標	R1実績	R2目標値が未達成の理由・分析							
			6.26人	16.00人		91人	74人								
			R2 正規職員 人件費	R2 その他職員 従事割合		臨時職員	R2目標	R2実績							
期間	S51~	51,132千円	22.40人	①15,103人	91人	58人	新型コロナウイルス発生に伴い、外出自粛する方が増え、毎月、通院されていた患者においても、通院頻度が減ったことが考えられる。								
市民医療センター	実施計画ランク	事業の種類	R1 予算現額	R1 決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、病床利用率については目標値に達してはいるが、院内感染対策を徹底してクラスターを起すことなく医療提供しており、安全・安心な病院運営を継続していると考えている。	R2年度に改善した点	3. すべての人に健康と福祉を			
	優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	678,307千円	581,690千円	①地域包括ケア病床在院患者延数	地域包括ケア病床の利用率(地域包括ケア病床在院患者延数×100/病床数×365)	公的医療機関として、地域医療に求められる病床機能を確保しつつ事業運営をしていくという役割があるため、地域包括ケア病床の利用率を指標とする。								
	根拠法令	716,754千円	609,136千円	②入院患者実人数											
	入院事業	所沢市病院事業の設置等に関する条例 所沢市市民医療センター管理規則 事業の目的及び具体的な内容	R1 正規職員 人件費	R1 その他職員 従事割合	実績	R1目標	R1実績	R2目標値が未達成の理由・分析							
			29.14人	25.00人		81.0%	76.6%								
			R2 正規職員 人件費	R2 その他職員 従事割合		臨時職員	R2目標	R2実績							
期間	S51~	238,016千円	30.00人	①2,457人	81.0%	61.2%	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染防止対策として入院受入の制限を行っていたため、目標値の達成できない状況となった。								
市民医療センター	実施計画ランク	事業の種類	R1 予算現額	R1 決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	精密検査受診者数については目標値に達していないが、新型コロナウイルス感染症発生下において、院内感染対策を徹底して行い、安全・安心な健診事業を実施していると考えている。	R2年度に改善した点	3. すべての人に健康と福祉を			
	優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	633,578千円	524,621千円	①人間ドック受診者数	市民医療センターで人間ドックを受診し、精密検査を指示された方のうち市民医療センターで精密検査を受けた方の割合	疾病の早期発見、早期治療に取り組むことを目標とするため、人間ドックで精密検査を指示された方のうち、市民医療センターで実際に精密検査を受けた方の割合を指標とする。								
	根拠法令	654,224千円	465,607千円	②精密検査指示者数											
	健診事業	所沢市病院事業の設置等に関する条例 所沢市市民医療センター管理規則 事業の目的及び具体的な内容	R1 正規職員 人件費	R1 その他職員 従事割合	実績	R1目標	R1実績	R2目標値が未達成の理由・分析							
			18.43人	31.00人		35.0%	23.0%								
			R2 正規職員 人件費	R2 その他職員 従事割合		臨時職員	R2目標	R2実績							
期間	S51~	150,536千円	47.90人	①5,190人	35.0%	28.7%	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染防止対策として健診事業を一時中止した。その後再開したが、感染防止対策の一環として受入人数の調整を行ったため、目標値の達成ができていない状況となった。								
市民医療センター	実施計画ランク	事業の種類	R1 予算現額	R1 決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	市民医療センター常勤医師のほか、非常勤医師及び所沢市医師会からの派遣医師約40名の担当日を調整するなど、市民医療センターが中心的役割を果たすことにより、小児初期救急医療体制を安定的に維持できている。	R2年度に改善した点	3. すべての人に健康と福祉を			
	最優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	219,092千円	187,157千円	①小児夜間急患診療年間患者数	小児初期救急医療体制の維持	安心して子育てができる医療環境を整備するため、市民医療センターと市内医療機関が連携して、所沢市域全体での小児初期救急医療の提供体制を維持するものである。								
	根拠法令	210,973千円	165,597千円	②小児深夜帯急患診療年間患者数											
	小児初期救急医療体制推進事業	所沢市病院事業の設置等に関する条例 所沢市市民医療センター管理規則 事業の目的及び具体的な内容	R1 正規職員 人件費	R1 その他職員 従事割合	実績	R1目標	R1実績	R2目標値が未達成の理由・分析							
			3.29人	53.00人		維持	維持								
			R2 正規職員 人件費	R2 その他職員 従事割合		臨時職員	R2目標	R2実績							
期間	H11~	26,873千円	33.60人	①1,207人	維持	維持	小児初期救急医療体制の提供について維持できた。								